

2 東葉高速線の現況

2 - 1 東葉高速線の概要

(1) 東葉高速線のあゆみ

東葉高速線は、西船橋駅（船橋市）から八千代市・船橋市の中央部を東西に横断し東葉勝田台駅（八千代市）に至る全長 16.2km の鉄道として、平成 8 年 4 月に開業した。

開業以来、東京地下鉄の東西線と相互直通運転を行っているため、都心（日本橋・大手町方面）への利便性が高く、通勤・通学の足として、船橋市及び八千代市両地域において、重要な交通機関としての役割を果たしている。

また、沿線では、複数の大規模土地区画整理事業が進められているほか、大型ショッピングセンターや医療機関がオープンするなど街づくりが進捗しており、その意味でも重要な路線となっている。

表 2-1 東葉高速線のあゆみ

年 月	項 目
昭和 47 年 3 月	都市交通審議会第 15 号答申
56 年 9 月	会社設立（本社 千葉県船橋市）
57 年 3 月	地方鉄道業免許
59 年 6 月	工事施工認可
59 年 7 月	工事着手届
平成 8 年 4 月	工事完成
8 年 4 月	営業開始
9 年 3 月	東葉勝田台駅連絡地下通路完成
11 年 9 月	本社、千葉県八千代市緑が丘に移転
11 年 12 月	東葉高速線内快速運転（東葉快速）開始
12 年 10 月	共通乗車カードシステム「パスネット」導入
16 年 10 月	船橋日大前駅東口駅舎完成
16 年 12 月	新型車両「2000 系」営業運転開始
18 年 11 月	女性専用車両を導入
19 年 3 月	PASMO 導入

(2) 利用促進の取り組み状況

企画乗車券の発売

1) 東葉東京メトロパス【平成20年4月発売開始】

- ・東葉高速線の往復乗車券と東京メトロ1日乗車券をセットにした企画乗車券
- ・販売実績：3,535枚/月（平成20年度上期平均）
- ・東葉東京メトロパスの販売促進のため、東京メトロと共同で「乗っておトク当たっておトクキャンペーン」を実施（平成20年10月1日～11月12日）



図2-1 東葉東京メトロパスとキャンペーンのチラシ

2) 東葉シネマチケット【平成19年5月発売開始】

- ・東葉高速線の往復乗車券と、TOHO シネマズ八千代緑が丘の映画鑑賞引換券をセットにした企画乗車券
- ・販売実績：413枚/月（平成20年度上期平均）

図2-2 東葉シネマチケット

3) ゴールデンウィーク JOY きっぷ【平成20年4月26日～5月6日発売】

- ・東葉高速線の1日乗車券
- ・販売実績：1,318枚



図2-3 ゴールデンウィーク JOY きっぷ

4) 親子夏休み JOY きっぷ【平成20年7月19日～8月31日発売】

- ・東葉高速線の1日乗車券
- ・販売実績：1,514枚



図2-4 親子夏休み JOY きっぷ

資料：東葉高速鉄道㈱

その他タイアップ事業

1) 第12回東葉サマーコンサート【平成20年8月22日開催(21日は荒天で中止)】

- ・八千代商工会議所との共催により実施
- ・観客数：約2,000名



図2-5 ポスターとコンサート風景

2) ウォークイベント

やちよローズウォーク【平成20年10月18日開催】

- ・京成バラ園芸(株)との共催により実施(村上駅 京成バラ園 5kmコース)
- ・参加者数：573名



図2-6 ポスターと参加者状況

東葉・アンデルセン公園ウォーク【平成20年11月15日開催】

- ・(財)船橋市公園協会・船橋新京成バス(株)の協力により実施
- ・船橋日大前駅 ふなばしアンデルセン公園 5kmコース
- ・参加者数：500名



図2-7 ポスターと参加者状況

資料：東葉高速鉄道(株)

(3) 駅施設の整備状況

東葉高速線各駅の施設整備状況を以下に示す。

全駅に車椅子対応型のエスカレータ、トイレ（車椅子対応、オストメイト対応、乳児用設備）は整備されており、ホーム待合室は、地下駅を除き整備されている。エレベータ等は、駅によって未整備の駅もある。

表 2-2 各駅施設の整備状況

駅名	エレベータ	エスカレータ (車椅子対応型)	トイレ	車椅子対応 トイレ	オストメイト 対応設備	乳児用設備	ホーム 待合室	定期券 発売所
西船橋							×	×
東海神	×						×	×
飯山満	×							
北習志野							×	
船橋日大前							×	×
八千代緑が丘	×							
八千代中央								×
村上	×							×
東葉勝田台	×						×	

：上下方向
：片方向

：窓口
：自動発売機

資料：東葉高速鉄道㈱